

SYMETRIC



GENECODE

ユーザマニュアル

ビルダー2 インストールマニュアル

第 1 版

最終更新日 2014/03/31

目次

第 1 章	GeneCode ビルダ-2 のインストール	5
1-1	パッケージのダウンロード	5
1-2	genecode ディレクトリのコピー	5
1-3	Firefox Portable Edition の起動確認	5
(1)	Windows の場合	5
(2)	Mac の場合	7
第 2 章	GeneCode ビルダ-の設定	8
2-1	ライセンス認証	8
2-2	設定	9
第 3 章	GeneCode ビルダ-のバージョンアップ	10
3-1	アドオンの更新	10
3-2	パーツとパターンファイルの更新	12
3-3	スニペットの更新	14
第 4 章	従来のジ-ンコードビルダ-からのアップデート	15
4-1	パーツと設定の移行	15

改訂履歴

版数	発行日	改訂内容
第 1 版	2014 年 3 月 31 日	・初版発行

インストール前の注意事項

GeneCodeビルダー2のインストールを行うには以下のパッケージが必要となりますので、事前にご準備ください。

- GeneCodeビルダーパッケージ(ex. genecode-builder2-1.0.0-1.zip)

GeneCodeビルダーの動作環境は、以下の通りです。

- Windows 7
- Windows 8
- Mac OS X v10.6 (Snow Leopard)
- Mac OS X v10.7 (Lion)
- Mac OS X v10.8 (Mountain Lion)
- Mac OS X v10.9 (Mavericks)

このインストール手順では、以下のディレクトリを前提とした手順を記載しています。

- genecode プロジェクトディレクトリ:<マイドキュメント>%genecode

FAQ や Tips については、GeneCode Developer Connection (<http://developer.genecode.jp/>)にて公開していますので、必要に応じて参照してください。

第1章 GeneCode ビルダ-2 のインストール

1-1 パッケージのダウンロード

GeneCode Developer Connection よりビルダ-パッケージを DL します。

GeneCode Developer Connection :

<http://developer.genecode.jp/>

1-2 genecode ディレクトリのコピー

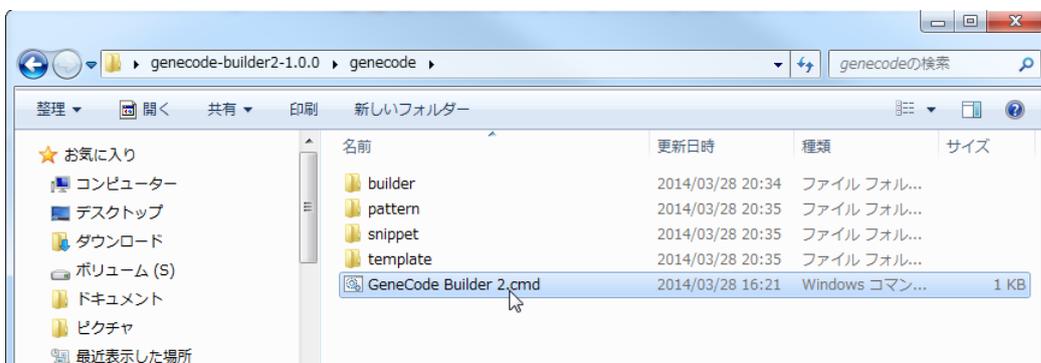
ビルダ-パッケージを任意のディレクトリに解凍します。

解凍したビルダ-パッケージ内の genecode ディレクトリを <マイドキュメント> ディレクトリ内にコピーします。

1-3 Firefox Portable Edition の起動確認

(1) Windows の場合

genecode ディレクトリ内の genecodebuilder2.cmd をダブルクリックすると、Mozilla Firefox, Portable Edition (以下、Firefox Portable と表記) が起動します。

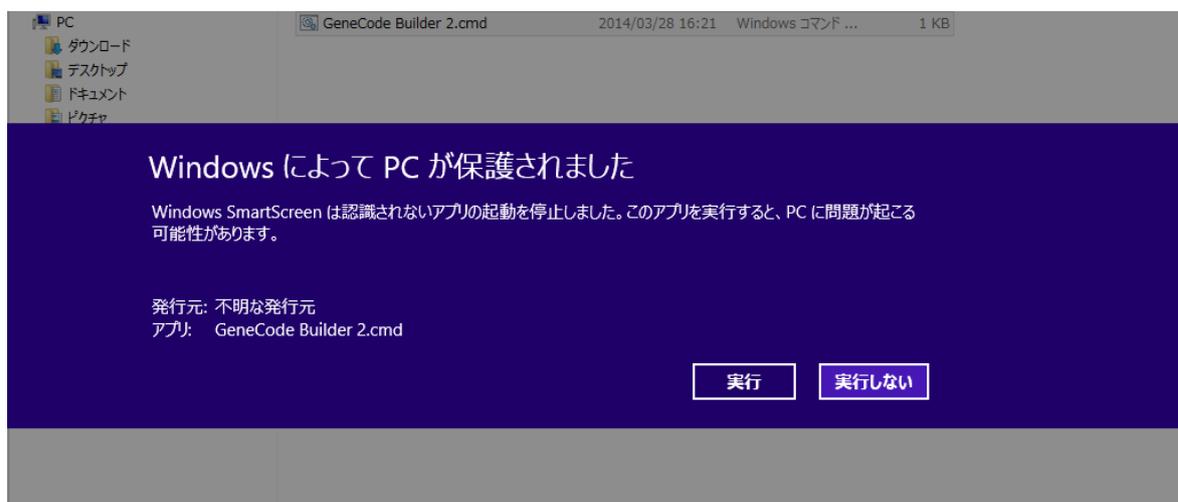


ツールバーの右上にジーンコードアイコンが表示されていることを確認します。



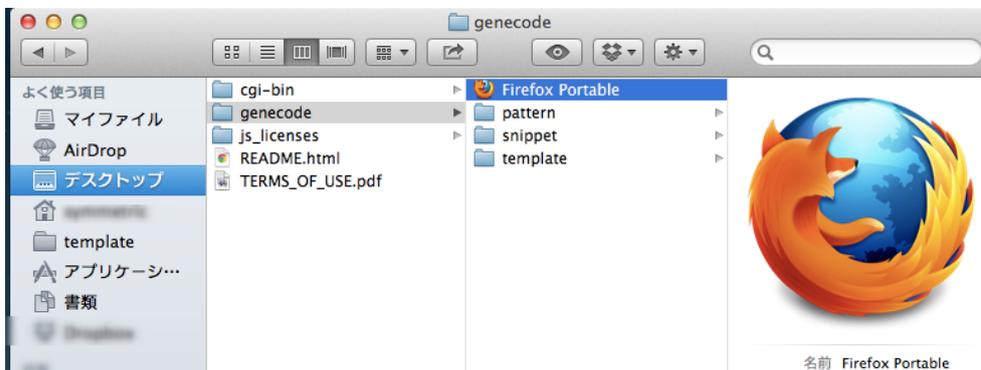
■ SmartScreen の警告について

Windows 8 にて起動時に次のような警告が表示される場合があります。[実行]を選択すると、Firefox Portable を起動することができます。



(2) Mac の場合

genecode ディレクトリ内の GeneCode Builder2 をダブルクリックすると、Firefox Portable が起動します。



ツールバーの右上にジーンコードアイコンが表示されていることを確認します。



第2章 GeneCode ビルダーの設定

インストール後、GeneCode ビルダーの初期設定を行います。

2-1 ライセンス認証

1. 任意のウェブページを開いてから、ツールバーにある GeneCode ビルダーアイコンをクリックします。



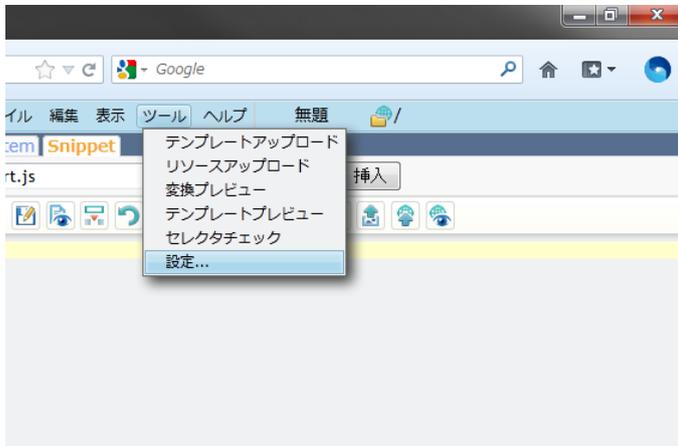
2. GeneCode ライセンス ID とメールアドレスを入力します。

The image shows a dialog box for license registration. The text inside reads: 'GCビルダーを使用するにはライセンス登録が必要です。シーンコードライセンスIDとメールアドレスを入力してください。' (To use GC Builder, license registration is required. Please enter the Scene Code License ID and email address.) Below this are three input fields: 'シーンコードライセンスID', 'メールアドレス', and '確認用メールアドレス'. There is a checkbox for 'プライバシーポリシーおよびメルマガ配信に同意する' (I agree with the Privacy Policy and newsletter distribution). At the bottom are two buttons: 'ライセンス認証する' (Register License) and 'キャンセル' (Cancel).

3. プライバシーポリシーおよびメルマガ配信に同意できる場合は、チェックを入れます。
4. [ライセンス認証する]ボタンをクリックします。

2-2 設定

1. GeneCode ビルダのメニューで[ツール]-[設定...]を選択します。



2. [サーバ]タブを開き、GeneCode サーバーのアップロード CGI の URL を入力します。アップロード CGI へのアクセスに Basic 認証が必要な場合は、ユーザー名・パスワードを入力します。

例:

<http://192.168.1.10/cgi-bin/genecode-upload.cgi>



3. [OK]をクリックします。

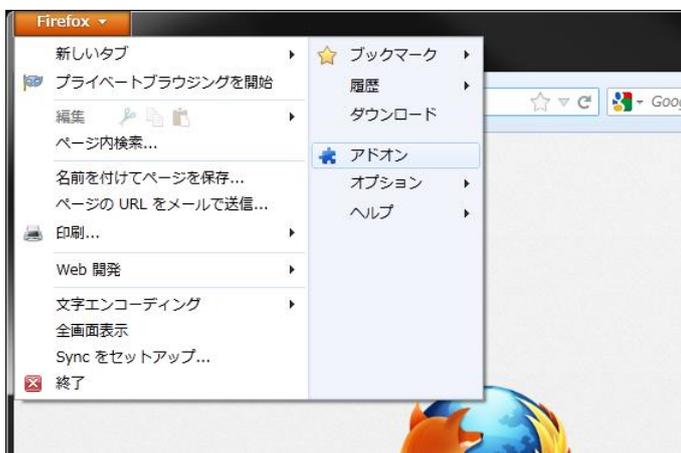
第3章 GeneCode ビルダのバージョンアップ

本章はビルダのバージョンアップやパーツの更新を行う場合に行います。

ビルダの更新を行う場合は「3-1 アドオンの更新」を参照してください。ライブラリ(パーツ)の更新を行う場合は、「3-2 パーツとパターンファイルの更新」を参照してください

3-1 アドオンの更新

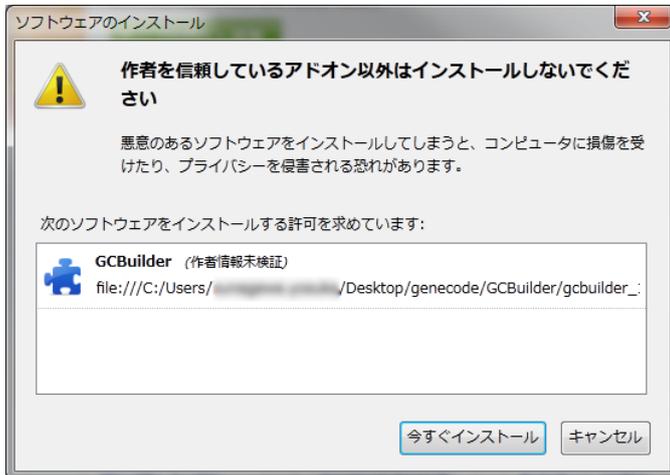
1. Firefox を起動し、[Firefox▼]メニューから[アドオン]を選択します。



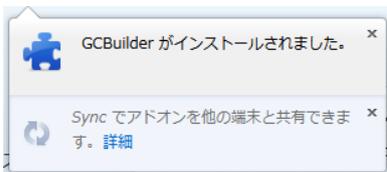
2. アドオンマネージャのツールバーにあるボタンをクリックし、[ファイルからアドオンをインストール...]を選択します。



- builder パッケージ内の plugin ディレクトリにある xpi ファイル(例: genecode-builder2-1.2.0.xpi) を選択します。
- ソフトウェアのインストールダイアログで[今すぐインストール]をクリックします。
アドオンは自動的に上書きされます。



- インストールが完了したら以下のメッセージが表示されます。



- Firefox を再起動します。
- アドオンマネージャを開き、拡張機能の一覧にある GCBuilder のバージョンが更新されていることを確認して下さい。

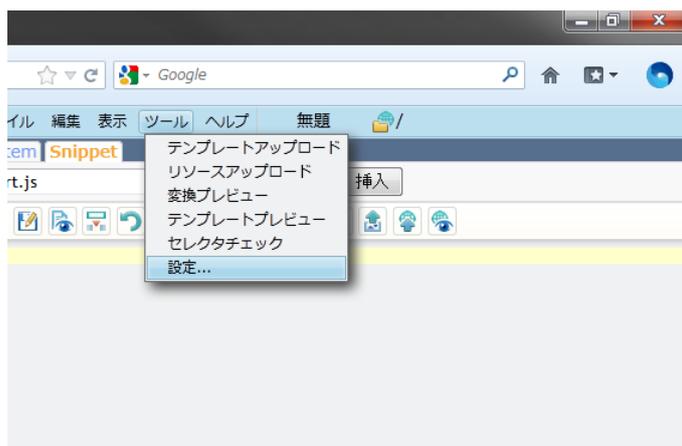


※アップロード先 CGI 等、設定画面で指定する項目については更新前の値が引き継がれます。

3-2 パーツとパターンファイルの更新

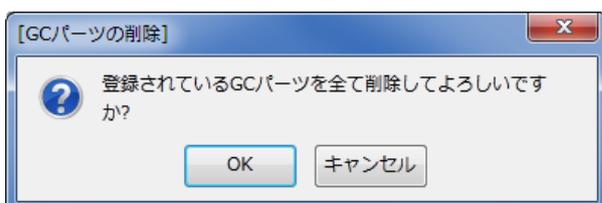
※パーツとパターンファイルの更新はパーツのバージョンアップ時のみ必要な作業です。従来のパーツを継続して使う場合にはこの項目は省略して下さい。

1. GeneCode ビルダのメニューで[ツール]-[設定...]を選択します。

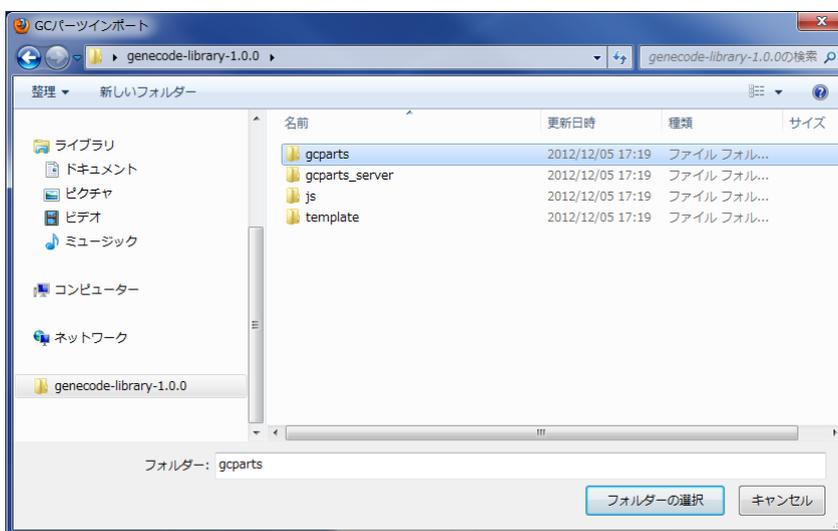


2. GC パーツの[全パーツ登録解除...]ボタンをクリックします。GC パーツの削除ダイアログが出ますので、OK をクリックします。

※この操作を行うと登録中の全てのパーツが削除されます。



- GC パーツの[登録...]ボタンをクリックします。GC パーツインポートダイアログで、library パッケージ内の gcparts ディレクトリを選択し、[フォルダーの選択]ボタンをクリックします。



- Firefox Portable を再起動します。
- 次にパターンファイルの更新を行います。

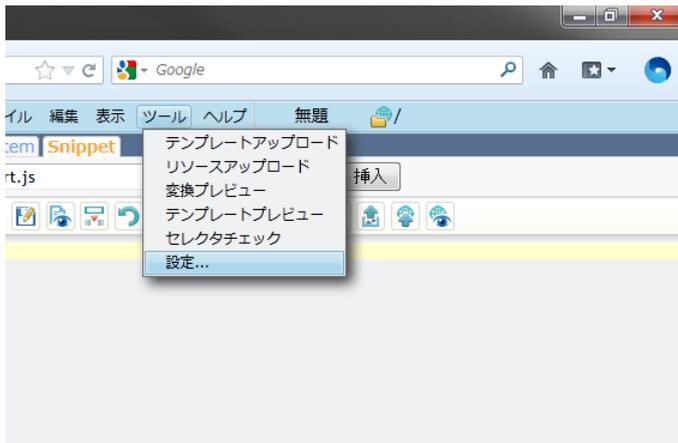
builder パッケージの genecode¥pattern ディレクトリを<マイドキュメント>¥genecode ディレクトリにコピーして下さい。

初期設定時のパターンファイル保存先は <マイドキュメント>¥genecode¥pattern です。

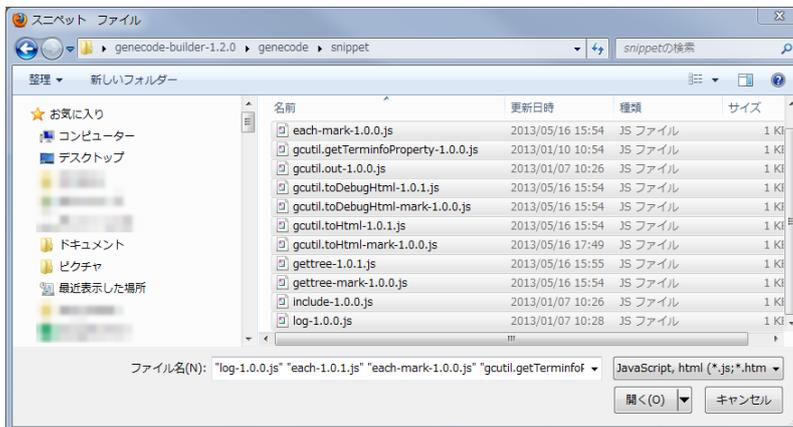
3-3 スニペットの更新

※スニペットの更新は Genecode ランタイムのバージョンアップ時のみ必要な作業です。従来のバージョンを継続して使う場合にはこの項目は省略して下さい。

1. GeneCode ビルダークのメニューで[ツール]-[設定...]を選択します。



2. スニペットの[登録]ボタンをクリックします。スニペットファイルインポートダイアログで、builder パッケージ内の genecode¥snippet ディレクトリからインポートするスニペットファイル(.js)を選択し、[開く]ボタンをクリックします。[Ctrl]もしくは[Shift]を押しながらクリックすると複数選択が可能です。



第4章 従来のジーンコードビルダーからのアップデート

- ※ この項目は従来のジーンコードビルダーを利用して、その設定を移行したい時のみ必要な作業です。新規インストールの場合にはこの作業は不要です。
- ※ GeneCodeBuilder2 をまだインストールしていない場合は、第 1 章の手順に従って GeneCodeBuilder2 をインストールして下さい。
- ※ 設定の移行の際には Firefox の設定ファイルを操作します。作業を始める前に Firefox 及び Firefox Portable を終了して下さい。

4-1 パーツと設定の移行

1. エクスプローラで従来のジーンコードビルダーをインストールした、Firefox の profile ディレクトリを開きます。

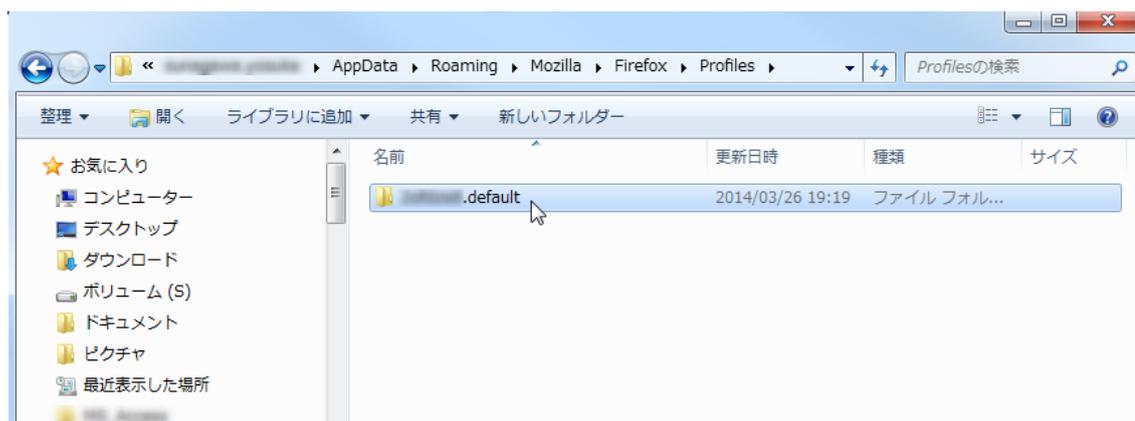
フォルダの例:

(Windows7) C:\Users\<ユーザ名>\AppData\Roaming\Mozilla\Firefox\Profiles\<ID>.default

(Windows8) C:\Users\<ユーザ名>\AppData\Roaming\Mozilla\Firefox\Profiles\<ID>.default

※上記はデフォルトの profile を利用している場合です。新しく作成した profile を利用している場合は、そのディレクトリを参照して下さい。

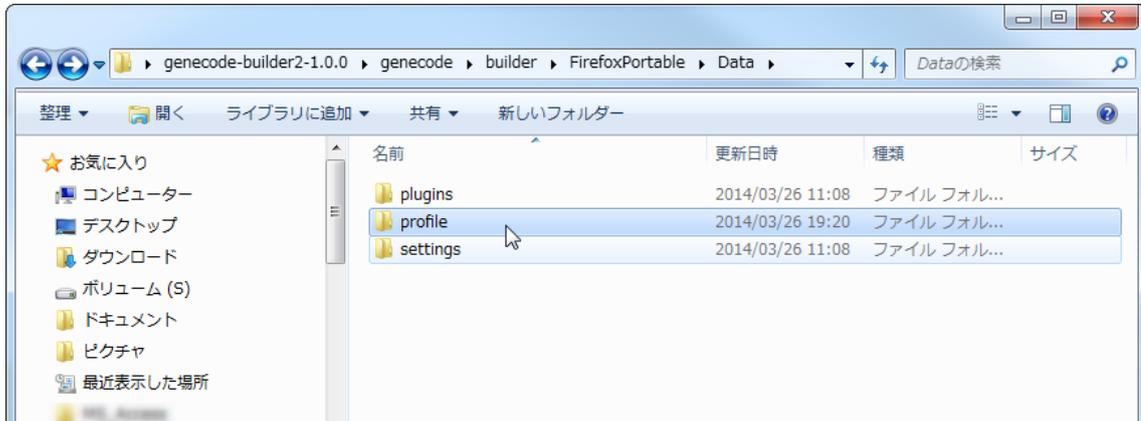
図. Firefox の profile ディレクトリ



2. エクスプローラをもう一つ開き、移行先となる Firefox Portable の profile ディレクトリを開きます。

フォルダ:

<マイドキュメント>%genecode%builder\FirefoxPortable\Data\profile



3. 移行するファイルを確認します。

profile 以下のディレクトリ構造は以下のようになっています。

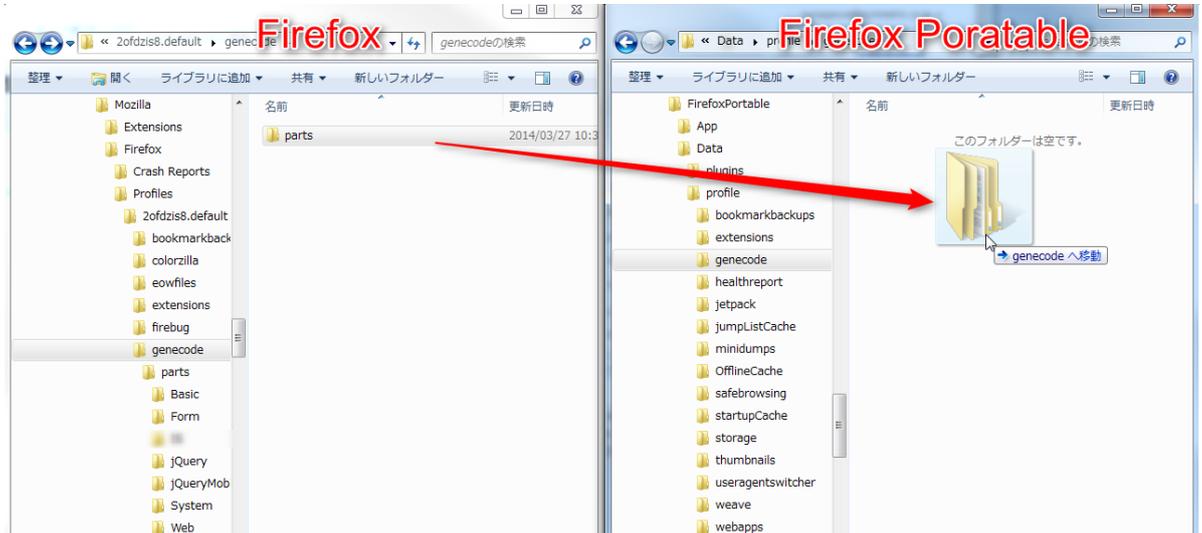
パーツは「parts」ディレクトリに、設定ファイルは「jid1-C9YOk0xDvQ3B9w@jetpack」ディレクトリにあります。

<profile ディレクトリ>

```

├── genecode
│   └── parts
│       ├── Basic
│       │   ├── BASICIMAGE01
│       │   ├── builderInfo
│       │   ├── program
│       │   └── view
│       └── ... (省略) ...
└── jetpack
    ├── jid1-C9YOk0xDvQ3B9w@jetpack
    └── simple-storage
    └── ... (省略) ...
    
```

4. (パーツの移行)Firefox の parts ディレクトリをコピーして Firefox Portable の genecode ディレクトリに貼り付けます。



5. (設定の移行) Firefox の jetpack ディレクトリから `jid1-C9YOk0xDvQ3B9w@jetpack` ディレクトリをコピーして Firefox Portable の jetpack ディレクトリに貼り付けます。
6. Firefox Portable を起動し、設定及びパーツが反映されていることを確認します。